

多摩市民体育大会（多摩 FA 秋季）大会要項

1. 主旨

多摩市におけるサッカー競技の普及のため、かつ選手諸君の親睦と心技向上を期待して本大会を開催する。

2. 参加資格

多摩サッカー協会の加盟団体であること。

3. 費用

大会参加費として1チーム11,000円を会議にて納入する事。※個人選手登録費用(1人1,000円)についても必ず納入する。

4. 競技規則

(財)日本サッカー協会発行(以下JFAと記す)のサッカー競技規則の本文および「通達」などの最新の内容に拠る(例外として、詳細は会議での決定事項を優先する)。ただし、以下の事項を別途定める。

5. 試合方法

第一試合をもとに2つのリーグを確定し、その順位をもとにリーグ戦、トーナメントを行い、上位、下位トーナメントの優勝チームを決定。

6. 試合時間

80分。(40-10-40) 但し、後半開始時間はキックオフから50分を超えない。

同点の場合、トーナメント時は即PK戦を行い勝利チームを決定する。

7. 選手、交代要員

- ・大会事務局に登録した選手に限る。(登録選手以外が出場した場合は退場処分とする但しゲスト枠は除く)
- ・ゲスト枠とは定員不足による不戦試合を防ぐ目的とし、最大2名までのゲスト枠を設ける事。
- ・ゲスト枠について個人登録以外の人員とし、メンバー表提出時にゲスト枠利用を明示し提出する事。
- ・ゲスト枠利用試合は最大11人のメンバー登録にする11人を超える場合はゲスト枠の利用は出来ない。
- ・ゲスト人員は出場したチーム以外の参加は出来ない。
- ・試合開始20分前までに大会本部にメンバー表を提出する事。(個人選手登録書も必ず提出する)試合開始10分前にメンバーチェックする事。
- ・本大会開幕後の移籍選手は、移籍後、本大会に出場出来ない。
- ・多摩サッカー協会の規約、規律を遵守する。
- ・警告は累積2枚で次節出場停止。退場は協会協議のうえ処分決定する。秋季大会は春季リーグ戦とは別に管理する。
(警告・退場は多摩サッカー協会青年部掲示板に詳細を記載する)

8. 試合定足条件

- ・試合開始時にいずれかのチームが7名未満の時は、試合は不成立とする。
- ・止むを得ず、試合定足数に達しないと判断した場合には、試合前日AM12:00までに①対戦相手チーム②審判・本部担当チームに電話、メールにて連絡を入れる。部長チーム(小田切、小泉)へも電話、メールする事。

9. 審判員

参加チームの登録審判員をもって、大会審判部を構成し実施する。審判は必ず審判服、審判章を着用し、審判員証(R~始まる登録番号の有効期間内の審判カードに写真貼付のこ)を本部に提出する。本年度に新規で4級審判資格を取得した者も原則として審判カードが届くまで審判は行えない。

10. ユニフォーム

各チームはジャージを2種類用意し必ず背番号をつける。(0、100番以上は使用不可)不揃いの選手は試合出場を認めない。

ピブスも認めない。胸番、パンツ番は義務つけないが、背番号と違う番号が付いている場合は用具の不備とみなす。インナー及びスパッツは、

ジャージ、パンツと同色が原則であるがスパッツは黒色を着用を可能とし、チーム同色に揃えるものとする。

11. 試合球

多摩サッカー協会・青年部で用意する。試合前、試合後のボールの管理は本部担当業務の一環である。

12. 不戦勝

「5対0」の扱いとする。

13. ベンチ設置

本部を挟む形で、両チームのベンチを限定する。試合にベンチ入り出来るものは、交代要員・監督・役員に限る。なおベンチの設置に伴いテクニカルエリア設ける。

14. 負傷者の対応等

試合中の事故、負傷者については、当該チームが責任を持って対応する。なお、各チームはスポーツ保険に加入していることが望ましい。

15. 表彰

優勝・準優勝・3位・下位トーナメント優勝のチームを表彰する。

16. その他

- ・優勝チームには三多摩サッカー大会の出場権を与える。
- ・会場設営は各試合日の最初のチームが設営し、最後のチームが撤去・整備する事。本部撤去については、最終本部担当チームが行う事。
- ・各チームが出したゴミ、吸い殻は持ち帰ること。
- ・宝野公園については、各チームは車ででの来場は禁止する。(有料駐車場を利用の事)但し、本部・役員は来場を認める。
- ・施設内は禁煙とする。
- ・ベンチ裏、ネットより後ろでのボールの使用は禁じる。芝生内でのアップも禁止。発見した場合は本部より注意。改善無き場合は処罰の対象となる。

17. 代表者会議での決定事項

代表者会議にて、本年度のルール改正は、本年度からの実施と決定する。